

# C3530MFP ユーザーズマニュアルの訂正と補足について

このたびは沖データのカラーマルチファンクションプリンタ C3530MFP をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
ユーザーズマニュアル（応用編）の内容を、以下のように訂正と補足をさせていただきます。

## 【誤記の箇所と訂正】

261 ページ OKI LPR ユーティリティ 注記の 3 項

誤 ・ 印刷方式、同報印刷、ジョブの自動転送および手動転送機能は利用できません。

正 ・ 印刷方式機能は利用できません。

## 【補足説明】

### I 同報印刷の利用方法

同報印刷とは、一度の印刷操作で複数の C3530MFP に印刷する機能です。

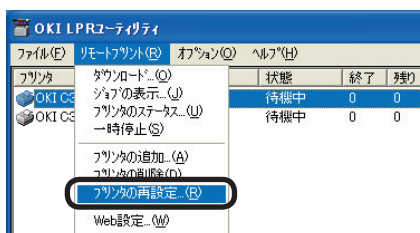
同報印刷を行なうには、OKI LPR ユーティリティを使用します。



- 同報印刷には C3530MFP のみを使用します。他の機種を混在しての使用はできません。
- 同報印刷する C3530MFP は全てネットワークに直接接続されている必要があります。  
USB で接続されている C3530MFP は、同報印刷できません。
- 同報印刷で使用する C3530MFP は全て同じサイズ用の紙がセットされている必要があります。
- 同報印刷の場合、印刷濃度、カラーバランスなど、印刷品質は保証されません。

OKI LPR ユーティリティに C3530MFP を登録します

- OKI LPR ユーティリティを起動します。
- [OKI C3530MFP] を選択し、[リモートプリント]-[プリンタの再設定] を選択します。

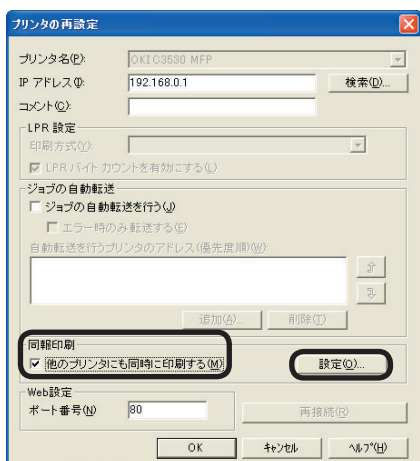


C3530MFP が表示されていない場合は、[リモートプリント]-[プリンタの追加] を選択し、C3530MFP を追加します。

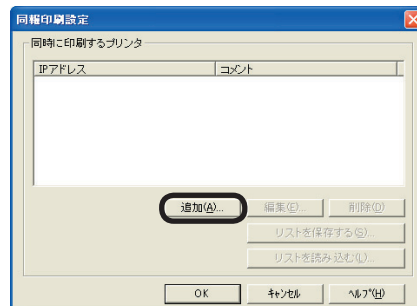
- [詳細設定] をクリックします。



- 「他のプリンタにも同時に印刷する」にチェックをつけ、[設定] をクリックします。



- [追加] をクリックします。



- 同時に印刷する C3530MFP の IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。



[検索] をクリックして、C3530MFP を検索し、選択することもできます。



同報印刷には C3530MFP のみを指定してください。  
他のプリンタ/MFP を指定すると、無効なデータとなり、印刷できません。



同時に印刷する C3530MFP に対しても、コメントを追加することができます。

- ⑥の操作を繰り返して、同報印刷する全ての C3530MFP を追加します。



[リストを保存する] をクリックすると、追加した C3530MFP の情報をリストとして保存することができます。  
保存したリストを使用するには、[リストを読み込む] をクリックします。

- [OK] をクリックします。

印刷します

- 同報印刷したいファイルを開きます。
- 「プリンタ名」で、[OKI C3530MFP] を指定し、印刷します。

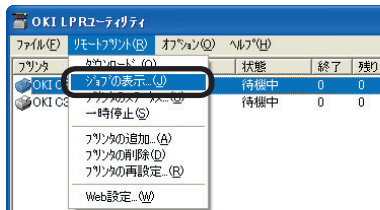
## II ジョブの転送方法

印刷指示をした C3530MFP が使用中や用紙切れ等で印刷が出来ない場合、印刷ジョブを他の C3530MFP へ転送することができます。

- 注**
- ・ C3530MFP 以外へは転送できません。
  - ・ ジョブ転送する C3530MFP は全てネットワークに直接接続されている必要があります。  
USB で接続されている C3530MFP へは、ジョブ転送できません。
  - ・ ジョブ転送で使用する C3530MFP は、同じサイズ用紙がセットされている必要があります。
  - ・ ジョブの転送機能を利用した場合、印刷濃度、カラーバランスなど、印刷品質は保証されません。

ジョブを手動で転送します

- ① [OKI C3530MFP] を選択します。
- ② [リモートプリント]メニューの[ジョブの表示]を選択します。



ジョブが表示されます。

- ③ 転送したい印刷ジョブを選択し、[ジョブ]メニューの[転送]で転送先の C3530MFP を選択します。



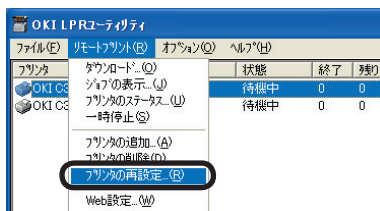
転送先の C3530MFP にジョブが送られます。

- 注**
- ・ 転送先の C3530MFP は、あらかじめ OKI LPR ユーティリティにセットアップされている必要があります。

### ジョブの自動転送

印刷指示をした C3530MFP が使用中や用紙切れ等で印刷が出来ない場合、印刷ジョブを他の C3530MFP へ自動的に転送することができます。  
以下の手順で設定します。

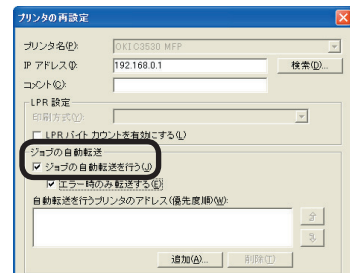
- ① [OKI C3530MFP] を選択します。
- ② [リモートプリント]メニューの[プリンタの再設定]を選択します



- ③ [詳細設定] をクリックします。



- ④ [ジョブの自動転送を行う] にチェックを付けます。  
C3530MFP が「用紙切れ」などのエラーのときのみ転送したい場合は、[エラー時のみ転送する]にもチェックを付けます。

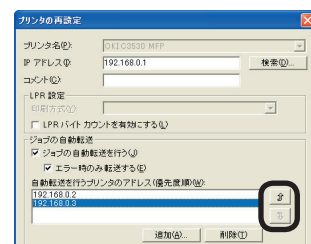


- ⑤ [追加] をクリックし、転送先の C3530MFP の IP アドレスを設定します。

**メモ** [検索] をクリックして、ネットワーク上の C3530MFP を検索することもできます。

- ⑥ 転送先の候補の数だけ、⑤の操作を繰り返します。

**メモ** 転送先の優先順位を変更するには、[自動転送を行うプリンタのアドレス]から優先順位を変更する C3530MFP を選択し、横の[↑]ボタン、または[↓]ボタンをクリックします。( [↑]ボタンをクリックすると優先順位が上がり、[↓]ボタンをクリックすると優先順位が下がります。)



- ⑦ [OK] をクリックします。

### 【メニューの変更と追加】

82 ページ メニュー一覧表の [管理者メニュー] - [Fax メニュー] - [基本設定] において、メニューの変更と追加があります。

変更前	自動送信レポート	オン オフ	複数宛先送信結果レポートを自動出力する / しないを設定します。
変更後	一宛先送信確認レポート	オン オフ	一宛先送信確認レポート (Fax ソウシン カクニン レポート) を自動出力する / しないを設定します。
	同報確認レポート	オン オフ	同報確認レポート (Fax ドウホウ カクニン レポート) を自動出力する / しないを設定します。
	画付き送信レポート	オン オフ	一宛先送信確認レポートと同報確認レポートに、送信画を付けるかどうかを設定します。